

# 公開講座 第17回「遺伝性難病のケア」

日時 12月6日(日) 14時～17時

会場 北浜フォーラム(大阪証券取引所ビル3階)

## プログラム

司会 大阪難病医療情報センター 難病医療コーディネーター 野正 佳余

開会の辞 遺伝性難病ケア研究会 代表  
東京大学大学院医学系研究科 神経内科学 教授  
戸田 達史

14時5分～15時15分

### 1. 特別講演

座長 東京大学大学院医学系研究科 神経内科学 教授  
戸田 達史

「遺伝性神経・筋疾患における発症前診断の現状と今後の課題」

北海道大学大学院医学研究院 神経病態学分野  
神経内科学教室 教授  
矢部 一郎

### 2. ロールプレイを交えた症例の提示、グループワークと総合討論

(1) 「デュシェンヌ型筋ジストロフィーについて」

大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 臨床神経生理学 教授  
高橋 正紀

<休憩> 15時15分～15時30分

15時30分～17時

(2) 症例「Duchenne型筋ジストロフィー(DMD)」の検討

#### 総合司会

愛仁会高槻病院 遺伝医療部門責任者  
兵庫医科大学 名誉教授 玉置 知子  
近畿大学病院 遺伝子診療部 准教授 西郷 和真  
堺市立総合医療センター 遺伝診療科/脳神経内科  
遺伝診療科 部長 階堂 三砂子

閉会の辞 大阪急性期・総合医療センター 脳神経内科 主任部長  
大阪難病医療情報センター長  
坂口 学